

関係先各位

2017年10月24日（火）
三菱マテリアル電子化成株式会社

弊社における発煙硫酸漏えい事故について

本日、弊社敷地内で発煙硫酸の漏えい事故を発生させてしまい、関係先に対し、多大なご心配と、ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。幸い、人的被害ならびに発煙硫酸の工場外への漏えいはなく、今後の工場操業への影響もなく収束いたしましたので、事故の概要をご報告申し上げます。

事故原因につきましては現在調査中ではありますが、弊社としては関係当局に全面的に協力し、ご指導を仰ぎながら、適切な対策を実施してまいる所存です。また、当該の発煙硫酸タンクは、当面の間使用できない状態ではありますが、代替タンクを使用することにより操業は通常通り継続する見通しでありますので、引き続き弊社製品をお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

1. 事故概要

10月24日（火）8時10分頃、受け入れタンクから移液中に、発煙硫酸タンク（容量約3,000トン）から発煙硫酸が漏えい。漏えいした発煙硫酸が空気中の水分と接触して白煙を発生。すぐに移液を停止し、別のタンクに移送した結果、漏えい、発煙が停止。消防立会いのもと、10時41分に事故収束を宣言。

2. 被害状況

人的被害はありません。
発煙硫酸タンクは、屋外の防液堤内に設置しているため、敷地外への流出はありません。
発生した白煙についても、工場敷地外への流出はございませんでした。

3. 生産への影響について

別のタンクを代替として使用可能なことから、発煙硫酸を使用した製品の生産への影響はございません。

以上